

## 電力広域的運営推進機関 第349回理事会議事録

- 1 開催日時 2022年(令和4年)5月25日10時00分～10時45分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数5名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 5名  
(出席) 大山理事長、寺島理事、内藤理事、土方理事、榎谷理事  
(欠席)  
(監事出席) 古城監事、千葉監事
- 5 議題

### 決議事項

- 第1号議案 職員の任命について
- 第2号議案 余裕金等の運用先金融機関の決定について
- 第3号議案 「2022年度供給計画取りまとめ」の訂正について
- 第4号議案 電力需給の確認の取り組みについて
- 第5号議案 九州本土における再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年4月分)
- 第6号議案 東北エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年4月分)
- 第7号議案 中国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年4月分)
- 第8号議案 四国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年4月分)
- 第9号議案 連系線の運用容量算出における検討条件(2023～2032年度)の公表について

### 報告事項

- (1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

### 6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

### 決議事項

#### 第1号議案 職員の任命について

土方理事から、2022年6月1日付職員1名の任命を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第2号議案 余裕金等の運用先金融機関の決定について

枅谷理事から、第346回理事会の議決に基づき、余裕金等の運用先金融機関の選定を行い、運用益が高く本機関にとって最も有利な株式会社みずほ銀行を、2022年度の余裕金等の運用先金融機関として決定したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第3号議案 「2022年度供給計画取りまとめ」の訂正について

寺島理事から、第341回理事会にて決議された「2022年度供給計画の取りまとめ」の内容に記載誤りが判明したため、別紙1のとおり訂正し、資源エネルギー庁へ提出のうえ公表すると共に、「2022年度年次報告書 供給計画の取りまとめ」についても別紙2のとおり訂正のうえ公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第4号議案 電力需給の確認の取り組みについて

寺島理事から、電力需給の確認の取り組みとして電力の需給ひっ迫を未然に防ぐために昨年度に実施した、高需要期における電力需給のモニタリング並びに情報発信について、kW及びkWhモニタリング、kWh余力率管理の3つを柱とした情報発信を基本として、今年度以降も継続して実施したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第5号議案 九州本土における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年4月分）

内藤理事から、2022年4月に実施した九州エリア（離島を除く）における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第6号議案 東北エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年4月分）

内藤理事から、2022年4月に実施した東北エリア（離島を除く）における再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制に関する東北電力ネットワーク株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

#### 第7号議案 中国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（2022年4月分）

内藤理事から、2022年4月に実施した中国エリア(離島を除く)における再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制に関する中国電力ネットワーク株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第8号議案 四国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制の妥当性について(2022年4月分)

内藤理事から、2022年4月に実施した四国エリアにおける再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制に関する四国電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第9号議案 連系線の運用容量算出における検討条件(2023~2032年度)の公表について

内藤理事から、翌年度以降の長期及び年間における連系線の運用容量を算出するにあたり、検討スケジュール、運用容量の算出断面、需要その他の検討条件を定め、本機関ウェブサイトにて公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

## 報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2022年5月16日から同年5月20日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った接続検討の要否確認1件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時45分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2022年5月25日

理事長 大山 力

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

理事 榎谷 亨

監事 古城 春実

監事 千葉 彰